

科目名	栄養情報		学年	1
サブタイトル	栄養情報に関する媒体資料の作成と分析、ブログによる栄養情報の発信		単位	2
教員名	太田 信宏	研究室	1314	
連絡方法	ohtan@bunkyo.ac.jp			
授業概要	栄養士の専門業務は健康増進のための栄養指導を行うことであり、栄養指導対象者が持っている情報を正確に把握する必要がある。この授業の目的は、栄養指導対象者の情報を正確かつ迅速に整理・統計化し、正しく活用・分析・発信するための知識を習得することである。授業の内容は、栄養指導媒体の作成、対象者の情報収集と統計分析、栄養計算ソフトによるデータ処理、Webを利用した栄養情報の発信である。授業はPCによる演習形式で行う。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養指導媒体、栄養調査アンケートの作成と分析ができる ・ 栄養摂取データについての統計処理ができる ・ 栄養計算ソフトの機能を理解して活用ができる ・ 献立情報をブログで発信できる 			
授業計画 (1回)	1.授業ガイダンス、栄養情報カリキュラムの説明			
授業計画 (2回)	2.給食だよりの作成			
授業計画 (3回)	3.栄養摂取状況表の作成と評価			
授業計画 (4回)	4.食事/生活習慣アンケートの作成			
授業計画 (5回)	5.残食調査アンケートの検討・作成			
授業計画 (6回)	6.残食調査アンケートの記入・集計・評価			
授業計画 (7回)	7.統計処理 (1) (栄養摂取量の分析-平均・最大・最小・度数分布)			
授業計画 (8回)	8.統計処理 (2) (身体測定値の分析-標準偏差・散布図・相関係数)			
授業計画 (9回)	9.栄養計算ソフトBNSを利用した食品群別荷重平均成分表の作成			
授業計画 (10回)	10.食品構成表の作成			
授業計画 (11回)	11.栄養支援システムの活用 (1) (栄養支援システムの基本操作習得)			
授業計画 (12回)	12.栄養支援システムの活用 (2) (管理栄養士/栄養指導対象者のロールプレイ)			
授業計画 (13回)	13.食事写真の加工とブログの登録			
授業計画 (14回)	14.献立レシピの発信 (Webページ作成)			
授業計画 (15回)	15.作品発表・授業のまとめ・授業アンケート			
授業外での学修 (予習・復習)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養指導媒体の役割や活用法を事前に調べておくこと ・ 食品群の分類の仕方と食品成分表の見方を理解しておくこと ・ ブログ発信用に自分で調理した一日3食分の食事写真を用意すること ・ 課題の作成後に、他学生の作品を鑑賞して比較・検証すること 			
授業外学修時間	各授業回の事前事後で4時間以上の授業外学修を目安とする。			
評価方法	授業の活動内容および提出課題を総合的に評価する。			
評価基準	授業の活動内容は毎回の出席を基本として、授業への参加態度・意欲・取り組み方を総合的に評価する。提出する課題および作成するWebコンテンツについては、課題の完成度、内容、分量、見栄え、提出点をそれぞれ点数化する。すべての合計点を100点換算し、90点以上をAA、80点以上をA、70点以上をB、60点以上をC、59点以下をDとする。			

フィードバック	原則として毎週、課題の提出がある。翌週の授業で解説を行い、補足説明をmanabaまたは授業ウェブページに掲載する。
授業で使用するテキスト	資料を配付する。
参考書	使用しない。
受講生へのメッセージ	栄養士に必要とされる実践的な実習を多く取り入れて行います。この授業を通じてコンピュータを活用した栄養業務について理解を深めてください。また遅刻・欠席をしないよう注意して下さい。授業に対する姿勢・態度も評価のポイントになります。遅刻（15分以内）／早退3回で欠席1回分とみなします。
実務経験のある教員に関する情報	